

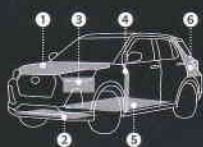
街乗りうれしい、レスポンスの良い加速性能

100%モーターで走行するe-SMART HYBRIDは、アクセルを踏み込んだ瞬間から一気に力強さを発揮。交差点での発進もスムーズ、追い越し時も余裕ある加速を実現します。コンパクトSUVクラスでトップレベル※1の動力性能を確保しています。

※1:コンパクトSUVクラス:自販区分階別型の四輪駆動車でワゴンとバンを含む(2WDを含む)排気量1.5L以下のハイブリッド車クラス。2021年11月現在。ダイハツ工業(株)調べ。他社にも同数値の車があります。

移動中の会話もしやすい、高い静粛性

低速域ではエンジンをかけず、バッテリーだけでモーターを駆動し、夜間や早朝も静かに走行できます。加えて、ボディの随所に遮音材や制振材を最適配置し、ロードノイズと風切り音を低減。会話がしやすい室内空間を実現しています。



- ① フードサイレンサー遮音性UP
- ② エンジンアンダーカバー吸音材追加
- ③ ダッシュサイレンサー三層化
- ④ フェンダー後端部シール性UP(ウレタン追加)
- ⑤ フロアサイレンサー目付UP
- ⑥ デッキサイドトリム吸音材追加



クラストップレベル※2の低燃費

搭載した1.2Lエンジンは発電専用であるため、効率の良い回転域で運転が可能に。電力ロスを最低限に抑えるハイブリッドシステム制御と最大40%というエンジンの高い熱効率と相まって、コンパクトSUVクラスでトップレベル※2の低燃費を実現しています。

1.2L WA-VEX DVVTエンジン(2WD)



WLTCモード 燃料消費率※3※4
(国土交通省基準値)

28.0 km/L

市街地モード※4: 29.6km/L
郊外モード※4: 30.2km/L

JCO8モード 燃料消費率※3
(国土交通省基準値)

34.8 km/L

※2:コンパクトSUVクラス:自販区分階別型の四輪駆動車でワゴンとバンを含む(2WDを含む)排気量1.5L以下のハイブリッド車クラス。WLTCモードに基づく。2021年11月現在。ダイハツ工業(株)調べ。他社にも同数値の車があります。※3:燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の乗車環境(気象、洗滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。※4:WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

アクセルの踏み・戻しだけで加減速を快適に行える走行モード「スマートペダル(S-PDL)」

Point_01 操作性の良さ

速度調整はアクセルペダルだけ。ペダルの踏み変えが不要で、スピードコントロールを楽に行えます。またスマートペダルON時は、ブレーキペダルによる減速が減った分、回生量が増えるため、燃費の向上に寄与します。



Point_02 渋滞時やカーブがより快適に

ペダルを戻した際は、一般的なエンジンブレーキ以上の減速感が発生。渋滞時やカーブ・アップダウンの多い道路など、頻繁に加減速が必要なシーンでドライバーの操作軽減に寄与します。

S-PDL

Point_03 シーンに合わせた使い分けが可能

スマートペダルは、出足の力強い加速が特徴の「ノーマルモード」と、燃費に優しい「エコモード」が選択可能。スマートペダルをOFFにすることも可能です。



Photo: Premium G HEV. ボディ(カラー)のブラックマイカメタリック0071 Xシイニングホワイトパール(W15) [KH3]、スマートハンタマバーキングバック⑩インテスマホ選択ディスプレイオーディオ、BSM(ブラインドスポットモニター)、アクセラレーターコントロールはメーカーオプション。